

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和7年2月20日	質問（受付）順位	6 番
		13時00分		
令和7年2月20日				
阿久比町議会 議長 山本 恭久 殿				
阿久比町議会議員 竹内 啓視 議席番号 2 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和7年第1回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	耕作放棄地対策と 半農半Xの掘り起こし	昨年から続いている物価上昇、特に生活必需品である米、野菜等が値上がりしたままで、生活に対しての不安があるかと思ひます。 中には、農作物の値段が高いので、家族の食べる量だけでも野菜を育ててみようと思ひる方もいらっしゃると思ひます。 今後、こういった半農半Xといわれる方が増えると思ひますが、町民の農業への関心が高まることで、耕作放棄地、荒廃農地が減少し、農業の活性化も期待できるのではないでしようか。 また「半農半 X の掘り起こし」だけでなく、経済が混沌としているなかで、阿久比町の農業の未来ビジョンとして「農業の6次産業化」を描く必要も感じています。 そこで、この2つの観点から質問させていただきます。 ① 半農半 X の掘り起こしとして、農地ナビの利用があるが、耕作放棄地の情報を見える化することによるメリット、デメリットは何か。 ② 中間管理機構による農地マッチングを通しての、農地の集約状況は。 ③ 農業就業につながる、インフルエンサーによる講演会やSNS の発信など、今後の計画は。		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
		④ 農地の売買について、下限面積の条件が撤廃されてからの変化は。 ⑤ 半農半Xの新規就農者に対するサポートは。 ⑥ 阿久比町の農業の6次産業化について検討されているか。	